

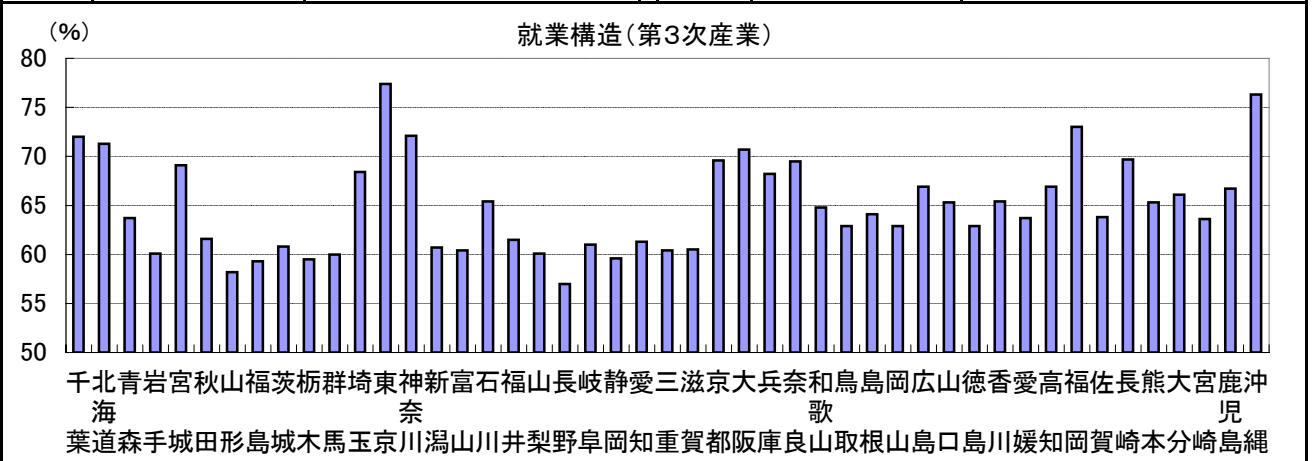
### 85. 就業構造(第3次産業)

時点 2005(H17)年10月1日 (5年毎)

単位 %

偏差値 64.8

順位	都道府県名	数	値	順位	都道府県名	数	値
	<b>全 国</b>		<b>67.2</b>				
1	東京都		77.4	24	佐賀県		63.8
2	沖縄県		76.3	25	青森県		63.7
3	福岡県		73.0	25	愛媛県		63.7
4	神奈川県		72.1	27	宮崎県		63.6
<b>5</b>	<b>千葉県</b>		<b>72.0</b>	28	鳥取県		62.9
6	北海道		71.3	28	岡山県		62.9
7	大阪府		70.7	28	徳島県		62.9
8	長崎県		69.7	31	秋田県		61.6
9	京都府		69.6	32	福岡県		61.5
10	奈良県		69.5	33	愛知県		61.3
11	宮城県		69.1	34	岐阜県		61.0
12	埼玉県		68.4	35	茨城県		60.8
13	兵庫県		68.2	36	新潟県		60.7
14	広島県		66.9	37	滋賀県		60.5
14	高知県		66.9	38	富山県		60.4
16	鹿児島県		66.7	38	三重県		60.4
17	大分県		66.1	40	岩手県		60.1
18	石川県		65.4	40	山梨県		60.1
18	香川県		65.4	42	群馬県		60.0
20	山口県		65.3	43	静岡県		59.6
20	熊本県		65.3	44	栃木県		59.5
22	和歌山県		64.8	45	福島県		59.3
23	島根県		64.1	46	山形県		58.2
				47	長野県		57.0



《摘要》  
 ・資料出所 総務省統計局「平成17年国勢調査」  
 ・算出方法 第3次産業就業者数÷就業者総数×100  
 ・参考 千葉県の第3次産業就業者数は、  
 2,124,422人で6位。  
 全国は、41,328,993人。  
 注) 第3次産業は、電気・ガス・熱供給・水道業、  
 情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、  
 不動産業、飲食店・宿泊業、医療・福祉、  
 教育・学習支援業、サービス業、公務の合計。

